

第 12 回思川開発事業生態系保全委員会 議事要旨

日 時：平成 24 年 3 月 25 日（日） 14:00～16:00

場 所：宇都宮市文化会館 研修室

出席者：三島次郎委員長、酒井豊三郎委員、櫻井正美委員、杉田勇治委員、
高橋滋委員、林不二雄委員、矢澤高史委員（敬称略、委員五十音順）

議 事：

1. 工事の状況について

事務局より、現在の工事の状況を説明した。

2. オオタカに対する環境保全対策

事務局より、オオタカに対する環境保全対策について説明し、了解された。了解に際し、以下のコメントがあった。

- ・一般向けに公表する資料は、鳥について知らない人でも分かるように作成すべきである。

3. ムカシヤンマに対する環境保全対策

事務局より、ムカシヤンマに対する環境保全対策について説明し、了解された。了解に際し、以下のコメントがあった。

- ・移殖を行うより、生息に適したような環境をつくり、そこに入ってくるのを待つという方針が望ましい。

4. 植物に対する環境保全対策

事務局より、植物に対する環境保全対策について説明し、了解された。了解に際し、以下のコメントがあった。

- ・活着割合は、移植した個体の活着を表すため、最大 100%として整理すること。

5. 所久保保全地の整備

事務局より、所久保保全地の整備状況とモニタリング計画について説明し、引き続き、試行的に自然の遷移に任せながら整備を進めることで了解された。

6. 環境巡視

事務局より、平成 23 年度の巡視結果と平成 24 年度の巡視計画を説明し、了解された。了解に際し、以下のコメントがあった。

- ・ヌルデシロアブラムシについては、これまでのリストへの記載種とのバランス上記載せず、虫えいの確認を記載するにとどめる。

7. その他報告事項

事務局より、ヤマネ調査、杓子沢で行った環境への配慮、森林表土利用工の試験施工、クマタカ調査のそれぞれの結果について説明した。

以上